



# 機械受注統計調査報告

Machinery Orders

令和6年1～3月見通し

Forecast for Jan. - Mar. 2024



令和6年2月

February 2024

内閣府経済社会総合研究所  
景気統計部

Department of Business Statistics  
Economic and Social Research Institute  
Cabinet Office, Government of Japan

## ( 調 査 の 概 要 )

機械受注見通し調査は、機械製造業者の受注する設備用機械について、四半期ごとに翌期の受注見通し等を調査したものである。調査対象は「機械受注実績調査」の対象となっている主要な機械製造業者、また調査時点は毎四半期末であり、今回調査の見通し時点はおおむね2023（令和5）年12月下旬と推定される。

1987（昭和62）年7～9月見通し調査より、調査対象社数を178社から280社に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月より、機種分類の「電子・通信機械」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

## ( 使 用 上 の 注 意 )

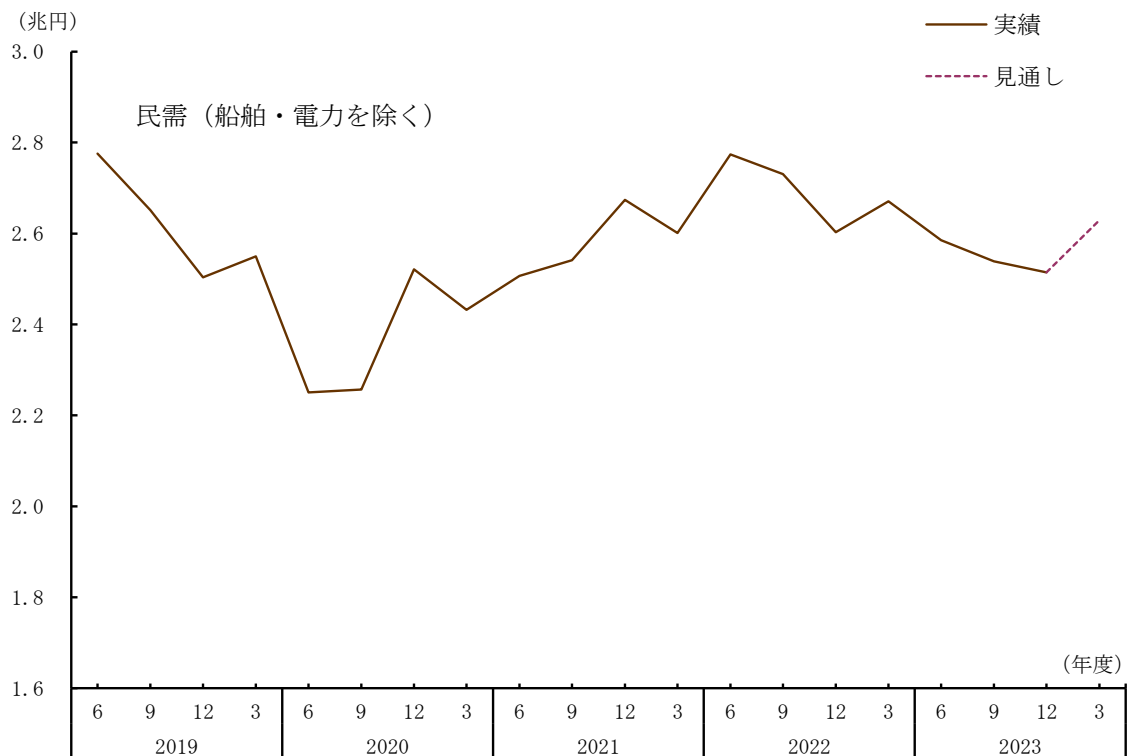
1. 1989（平成元）年4～6月実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
2. 本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。

## 2024（令和6）年1～3月の機械受注見通し

### 1. 集計結果の概要

- (1) 2024年1～3月の機械受注見通し額について、調査対象企業の見通しを集計したところ、受注総額で8兆9,353億円、前年同期の実績に対し4.7%の増加、「船舶・電力を除く民需」で3兆1,325億円、同7.8%の増加という結果になった。
- (2) これに最近における「達成率」を乗じると、受注総額で前年同期に対し9.1%増、「船舶・電力を除く民需」で同0.2%減の見通しとなった。
- (3) 季節調整値により、前期（2023（令和5）年10～12月）の実績に対する比率を見ると、受注総額で0.8%増、「船舶・電力を除く民需」で4.6%増の見通しとなった。

第1図 受注額の実績と見通し（季節調整系列）



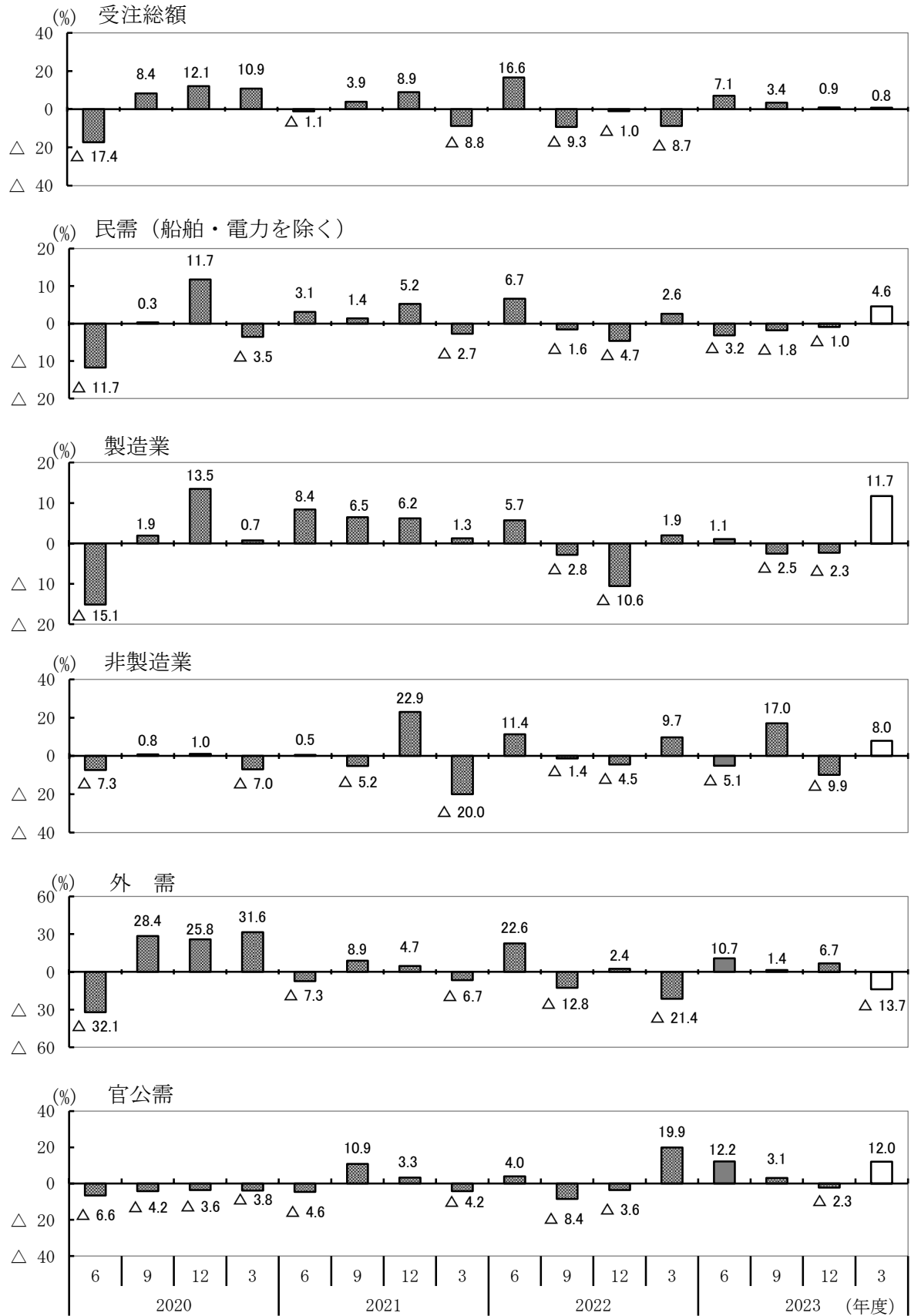
第1表 需要者別見通し額（季節調整系列）

（単位：100万円，％）

需要者		2023年 (令和5年) 4～6月 実績	7～9月 実績	10～12月 実績	2024年 (令和6年) 1～3月 見通し
実 数	受注総額	8,001,105	8,270,062	8,347,312	8,416,215
	民需	3,023,698	3,279,154	3,049,962	3,327,448
	(船舶を除く)	( 3,007,833)	( 3,225,510)	( 2,992,453)	( 3,269,051)
	(船舶・電力を除く)	( 2,585,516)	( 2,538,460)	( 2,514,160)	( 2,629,374)
	製造業	1,262,689	1,230,634	1,202,103	1,342,582
	非製造業	1,746,520	2,043,679	1,841,840	1,989,086
	(船舶・電力を除く)	( 1,313,417)	( 1,303,424)	( 1,336,646)	( 1,312,501)
	官公需	1,013,177	1,044,500	1,020,767	1,143,537
	外需	3,570,220	3,620,406	3,862,351	3,331,691
代理店	360,636	342,880	370,398	370,186	
前 期 比	受注総額	7.1	3.4	0.9	0.8
	民需	△ 2.2	8.4	△ 7.0	9.1
	(船舶を除く)	( △ 1.1)	( 7.2)	( △ 7.2)	( 9.2)
	(船舶・電力を除く)	( △ 3.2)	( △ 1.8)	( △ 1.0)	( 4.6)
	製造業	1.1	△ 2.5	△ 2.3	11.7
	非製造業	△ 5.1	17.0	△ 9.9	8.0
	(船舶・電力を除く)	( △ 8.8)	( △ 0.8)	( 2.5)	( △ 1.8)
	官公需	12.2	3.1	△ 2.3	12.0
	外需	10.7	1.4	6.7	△ 13.7
代理店	0.6	△ 4.9	8.0	△ 0.1	

- (注) 1. 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。  
 2. 個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値と一致しない。

第2図 需要者別機械受注の動向（季節調整系列、前期比）



(備考) 2023年10～12月期以前は実績値。

## 2. 需要者別見通しについて

### (1) 需要者別見通し額（季節調整済系列）

2024年1～3月の機械受注見通し額（季節調整値）を前期比でみると、受注総額は2023年10～12月0.9%増の後、2024年1～3月には、0.8%増の見通しとなった（第1表）。

これを需要者別にみると、民需は2023年10～12月7.0%減の後、2024年1～3月には製造業（11.7%増）、非製造業（8.0%増）がともに増加することから、合計では9.1%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は2023年10～12月1.0%減の後、2024年1～3月には4.6%増となる見通しになっている。

機械受注の見通し額（季節調整済系列）は、単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じ、単純集計値の季節指数で除して求めている（「達成率」については後述）。

参考表 需要者別見通し額(季節調整値)の算出

	単純集計値	3期平均 達成率	原数値	季節指数	季節調整値
受注総額	8,935,262	104.2	9,310,806	110.6	8,416,215
民需	3,749,946	100.0	3,749,425	112.7	3,327,448
(船舶を除く)	3,707,121	99.2	3,677,719	112.5	3,269,051
(船舶・電力を除く)	3,132,451	92.5	2,898,657	110.2	2,629,374
製造業	1,539,369	94.0	1,447,729	107.8	1,342,582
非製造業	2,210,577	104.2	2,302,346	115.7	1,989,086
(船舶・電力を除く)	1,599,797	91.4	1,462,500	111.4	1,312,501
官公需	1,264,291	113.8	1,439,164	125.9	1,143,537
外需	3,541,198	103.7	3,671,177	110.2	3,331,691
代理店	379,827	102.2	388,136	104.8	370,186

(2) 需要者別見通し額（原系列）

2024年1～3月の機械受注見通し額について、単純集計値をみると、受注総額は8兆9,353億円であり、前年同期の実績に比べ、4.7%増となった（第2表）。

平均達成率調整後の見通し（原系列）をみると、受注総額では、2024年1～3月には前年同期比9.1%増となる見通しになっている。需要者別にみると、民需は、製造業（8.6%増）、非製造業（10.2%増）がともに増加するとみられることから、9.6%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は0.2%減となる見通しになっている。

第2表 需要者別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

需要者		期	2023年	10～12月	2024年	(参考)
			(令和5年)		実績	
			7～9月	実績	1～3月	
			実績		見通し	
実数	受注総額		8,018,022	7,949,097	9,310,806	8,935,262
	民需		3,178,755	2,941,662	3,749,425	3,749,946
	(船舶を除く)	(	3,160,711)	( 2,898,712)	( 3,677,719)	( 3,707,121)
	(船舶・電力を除く)	(	2,532,534)	( 2,411,462)	( 2,898,657)	( 3,132,451)
	製造業		1,229,076	1,163,787	1,447,729	1,539,369
	非製造業		1,949,679	1,777,875	2,302,346	2,210,577
	(船舶・電力を除く)	(	1,308,966)	( 1,253,046)	( 1,462,500)	( 1,599,797)
	官公需		972,280	867,026	1,439,164	1,264,291
	外需		3,522,225	3,760,099	3,671,177	3,541,198
	代理店		344,762	380,310	388,136	379,827
前年同期比	受注総額		0.1	2.1	9.1	4.7
	民需		3.5	6.7	9.6	9.6
	(船舶を除く)	(	4.2)	( 5.5)	( 9.8)	( 10.6)
	(船舶・電力を除く)	(	△ 7.2)	( △ 2.5)	( △ 0.2)	( 7.8)
	製造業		△ 10.8	△ 0.7	8.6	15.4
	非製造業		15.2	12.1	10.2	5.8
	(船舶・電力を除く)	(	△ 3.5)	( △ 4.1)	( △ 7.3)	( 1.4)
	官公需		37.7	35.2	18.1	3.8
	外需		△ 9.2	△ 6.4	3.9	0.2
	代理店		△ 3.3	3.0	7.3	5.0

(注) 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。従って、各部門の合計値は受注額合計値と一致しない。

### (3) 需要者別達成率の動向

機械受注額の「見通し(単純集計値)」に対する「実績」の乖離を調整するために、両者の比を「達成率」として計算し、直近の3期平均達成率を見通しの「単純集計値」に乗じている。

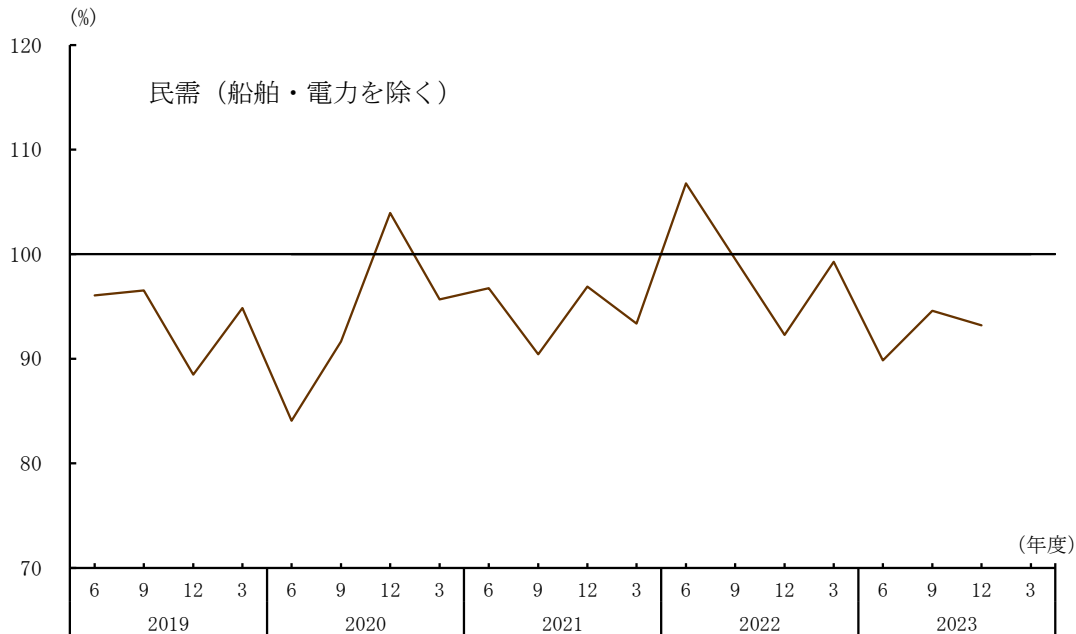
最近における達成率(季節調整済)の動向は、第3図及び第3表のとおりである。

2023年10～12月の機械受注見通し達成率をみると、受注総額では106.5%と100%を上回り、7～9月の達成率と比べ1.2ポイント上昇した(第3表)。

民需(99.2%)は同7.5ポイント低下、「船舶・電力を除く民需」(93.2%)は同1.4ポイント低下した。製造業(94.6%)は同2.9ポイント上昇、「非製造業(船舶・電力を除く)」(93.7%)は同2.9ポイント低下した。



第3図 達成率（季節調整系列）



（備考）達成率(季節調整値)は、(実績(季節調整値)/見通し(単純集計値、季節調整値))で算出している。

第3表 需要者別達成率（季節調整系列）

（単位：％）

需要者	期	2023年 (令和5年) 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	3期平均
受注総額		95.5	100.9	105.3	106.5	104.2
民需		104.0	94.1	106.7	99.2	100.0
	(船舶を除く)	( 103.3)	( 94.7)	( 105.1)	( 97.8)	( 99.2)
	(船舶・電力を除く)	( 99.3)	( 89.8)	( 94.6)	( 93.2)	( 92.5)
製造業		92.0	95.8	91.7	94.6	94.0
非製造業		112.9	92.5	117.8	102.1	104.2
	(船舶・電力を除く)	( 106.7)	( 83.9)	( 96.6)	( 93.7)	( 91.4)
官公需		107.0	104.9	132.4	104.2	113.8
外需		91.9	103.2	99.1	108.8	103.7
代理店		99.6	105.1	95.0	106.4	102.2

3期平均は2023年4～6月から10～12月までの3期の単純平均。

### 3. 機種別見通しについて

#### (1) 機種別見通し額

2024年1～3月の受注見通し（原系列）を機種別に前年同期比でみると、航空機（178.4%増）、原動機（64.7%増）、鉄道車両（24.8%増）、電子・通信機械（9.2%増）及び道路車両（1.0%増）で増加する見通しになっている。

反面、工作機械（13.0%減）、産業機械（12.8%減）、重電機（11.7%減）及び船舶（3.0%減）で減少する見通しになっている（第4表）。

第4表 機種別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

機 種		期	2023年	10～12月	2024年	(参考) 単純集計値
			(令和5年) 7～9月 実績		実績	
実 数	原 動 機		885,828	791,990	1,454,395	1,015,090
	重 電 機		502,390	478,856	488,140	473,011
	電子・通信機械		2,610,557	2,624,935	2,766,839	2,799,581
	産 業 機 械		2,490,740	2,323,404	2,230,617	2,391,775
	工 作 機 械		278,118	262,356	255,936	265,352
	鉄 道 車 両		86,943	98,966	165,749	180,164
	道 路 車 両		380,043	452,582	469,388	458,110
	航 空 機		437,974	456,100	1,328,737	844,380
	船 舶		345,429	459,908	620,293	507,799
	合 計		8,018,022	7,949,097	9,196,607	8,935,262
前 年 同 期 比	原 動 機		40.3	49.0	64.7	14.9
	重 電 機		△ 9.2	△ 14.2	△ 11.7	△ 14.5
	電子・通信機械		△ 5.6	4.2	9.2	10.5
	産 業 機 械		△ 4.3	△ 9.2	△ 12.8	△ 6.5
	工 作 機 械		△ 13.8	△ 11.8	△ 13.0	△ 9.8
	鉄 道 車 両		△ 52.2	△ 57.5	24.8	35.6
	道 路 車 両		△ 18.3	△ 4.1	1.0	△ 1.4
	航 空 機		90.6	66.0	178.4	76.9
	船 舶		34.1	34.2	△ 3.0	△ 20.6
	合 計		0.1	2.1	7.7	4.7

(注) 見通しの計数は、各機種ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率を乗じて算出している。従って、各機種の合計値は受注額合計値と一致しない。

(2) 機種別達成率の動向

2023年10～12月の機種別達成率をみると、船舶（160.2%）が前期と比べ52.5ポイント、鉄道車両（95.8%）が同25.8ポイント、重電機（107.1%）が同6.7ポイント、産業機械（95.5%）が同2.7ポイント、電子・通信機械（101.6%）が同2.5ポイント、工作機械（97.0%）が同1.0ポイント上昇した。

反面、航空機（123.1%）が同45.0ポイント、原動機（125.3%）が同31.8ポイント、道路車両（100.5%）が同10.5ポイント低下した（第5表）。

第5表 機種別達成率

(単位：%)

	2022年 (令和4年) 10～12月	2023年 (令和5年) 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
原 動 機	100.5	129.5	147.4	157.1	125.3
重 電 機	91.8	94.7	102.1	100.4	107.1
電子・通信機械	96.5	94.3	95.8	99.1	101.6
産 業 機 械	99.0	95.2	91.5	92.8	95.5
工 作 機 械	95.5	97.8	96.4	96.0	97.0
鉄 道 車 両	180.7	82.5	110.2	70.0	95.8
道 路 車 両	94.7	97.4	95.9	111.0	100.5
航 空 機	103.9	114.8	180.9	168.1	123.1
船 舶	106.6	95.9	98.6	107.7	160.2
合 計	99.1	98.6	100.0	103.8	104.9

(注) 達成率は（実績（原数値）／見通し（単純集計値））で算出している。

第6表 機械受注見通し調査（2023年12月調査）  
2024年1～3月受注見通し額集計結果表

（単位：100万円）

需要者別 \ 機種別	原 動 機	重 電 機	電子・通信機械	産 業 機 械	工 作 機 械	
受 注 総 額	1,015,090	473,011	2,799,581	2,391,775	265,352	受 計
民 需	701,764	290,300	1,329,457	1,015,853	107,605	民 計
製 造 業	277,290	65,824	419,588	584,174	105,526	製 計
非 製 造 業	424,474	224,476	909,869	431,679	2,079	非 計
内 電 力 業	400,915	87,234	62,218	17,163	0	電 力
官 公 需	19,676	39,523	414,411	128,826	101	官 計
外 需	288,339	74,725	1,028,003	1,120,656	154,046	海 外
代 理 店	5,311	68,463	27,710	126,440	3,600	代 理 店

需要者別 \ 機種別	鉄 道 車 両	道 路 車 両	航 空 機	船 舶	合 計	
受 注 総 額	180,164	458,110	844,380	507,799	8,935,262	受 計
民 需	103,439	69,753	88,950	42,825	3,749,946	民 計
製 造 業	7,630	755	71,867	6,715	1,539,369	製 計
非 製 造 業	95,809	68,998	17,083	36,110	2,210,577	非 計
内 電 力 業	7,140	0	0	0	574,670	電 力
官 公 需	3,312	3,065	570,469	84,908	1,264,291	官 計
外 需	73,413	236,989	184,961	380,066	3,541,198	海 外
代 理 店	0	148,303	0	0	379,827	代 理 店